

先進事例検索システム

事例No.	1358
公表年度	R2
団体の属性	都道府県
団体名	滋賀県

事例区分 (大)	公共施設管理
-------------	--------

事例区分 (小)	公共施設等総合管理 計画
-------------	-----------------

事例種類	長寿命化事業＋ユニバーサルデザイン化事業
------	----------------------

事例内容・タイトル

滋賀県立近代美術館老朽化対策（リニューアル）事業

出典

自治体施設・インフラの老朽化対策・防災対策のための地方債活用の手引き（令和2年7月）
--

長寿命化事業＋ユニバーサルデザイン化事業

事業の概要

滋賀県(人口141.3万人)「滋賀県立近代美術館老朽化対策(リニューアル)事業」

滋賀県立近代美術館を「人と作品の安全を守る」「みんなにやさしく使いやすい」等の観点から再開館するための整備を行う。

事業のポイント

補助事業、起債事業を効果的に活用しながら、リニューアルオープンにふさわしい施設の改善を行う。

「人と作品の安全を守る」

- ・空調機器更新、屋根の一部改修
(長寿命化事業、耐用年数:50年→65年)

「みんなにやさしく使いやすい」

- ・トイレの洋式化、授乳室、ファミリートイレ整備(ユニバーサルデザイン化事業)

※ このほか、展示室内装の張り替えやLED照明の導入、ガス消火設備の導入等を予定(公適債非充当)

事業実施期間:R元～R2年度
総事業費1.5億円

事業の効果

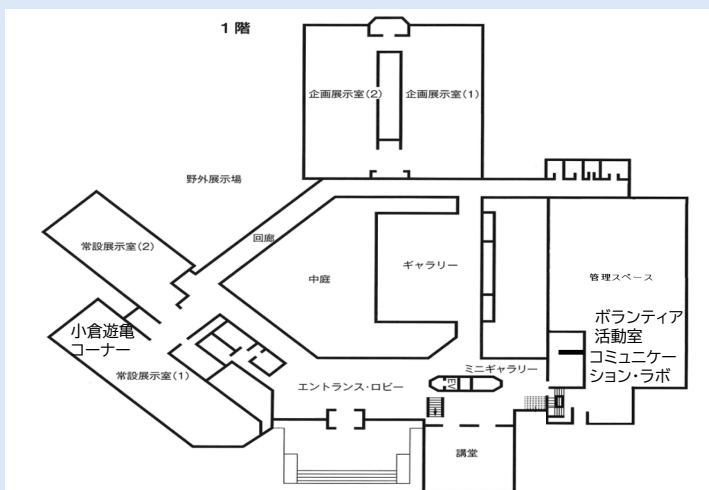
- 屋根の一部改修、空調機器の更新、ガス消火設備の導入等により、人と作品の安全を守るとともに、施設の長寿命化を図る。
- トイレ等のユニバーサルデザイン化により、だれもが使いやすい施設となる。
- 展示室やエントランスロビー等の改修を伴うリニューアルオープンにより、「美の滋賀」の拠点として地域の活性化に寄与する



滋賀県立近代美術館

長寿命化事業

- 老朽化した空調機器の更新
- エントランス・ロビー天井の耐震化



ユニバーサルデザイン化事業

- 各トイレの全面改修(洋式化)
- 授乳室や親子で使えるファミリートイレの新設



新設する授乳室

